

FUJITSU Cloud Service Print Anywhere ご紹介資料

2017年8月
富士通株式会社

- **Print Anywhereの概要**
- **Print Anywhereの機能**
- **サービスのご提供範囲と価格**
- **複合機に対応機種**
- **留意事項**

Print Anywhereの概要

モバイル・ワークスタイル変革の新しいニーズに対応するため 複合機の設置場所、メーカー／機種にとらわれない印刷環境が必要

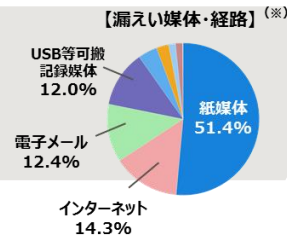
導入時

- ・ドライバの導入やプリンタ設定など、利用者の負荷が高く、トラブル対応などのとりまとめが大変

プリンタ設定の運用負荷軽減

利用時

- ・紙媒体は、業種や業務内容に関わらず多用されるため、情報漏えいのリスクが高い



いつでもどこでもセキュアに業務や印刷が可能な環境の提供

- ・ノートPCやスマートデバイスを持ち歩き、場所を問わずに業務をできるが、どこでもすぐに印刷できる環境はない

運用時

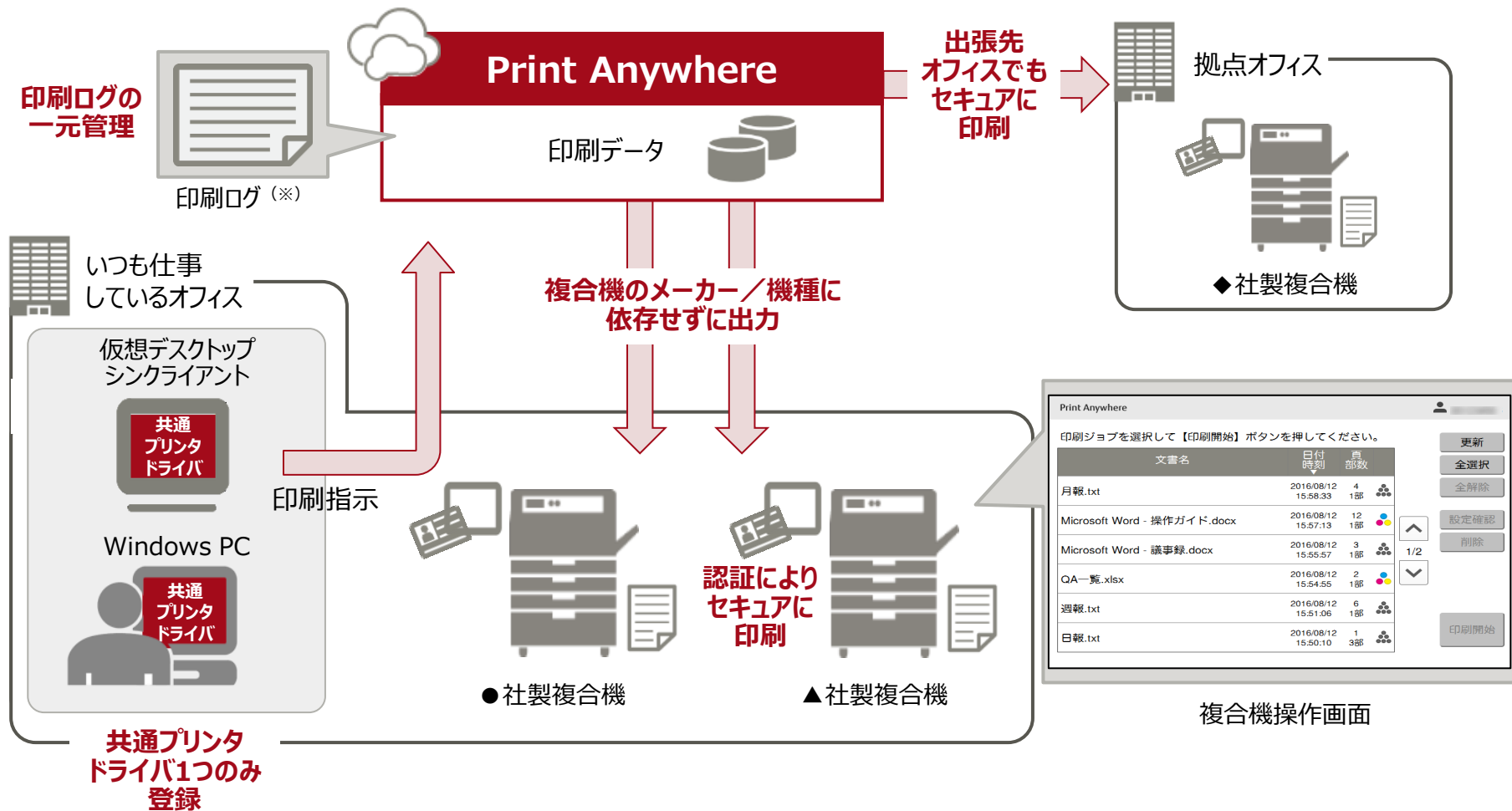
- ・全国の各オフィスで、さまざまな複合機を使用しているため、全体的な使用状況が分からない

複合機使用状況の把握によるコスト削減

Print Anywhereがこれらの課題を解決します

(※) 引用：JNSA 2015年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書【速報版】

クラウドを基盤とするマルチベンダーに対応した出力環境と セキュアな印刷を実現する印刷サービス



(※) 印刷ログの抽出は、問い合わせ窓口へのご依頼が必要です。

特長1：どこでも印刷できる利便性

複合機の設置場所、メーカー／機種を問わず、どこでも印刷 複合機に表示される画面も同じ

一般的なオフィスの場合

- パソコンに定義している複合機にしか印刷できないため、印刷できる場所や機種が限られている

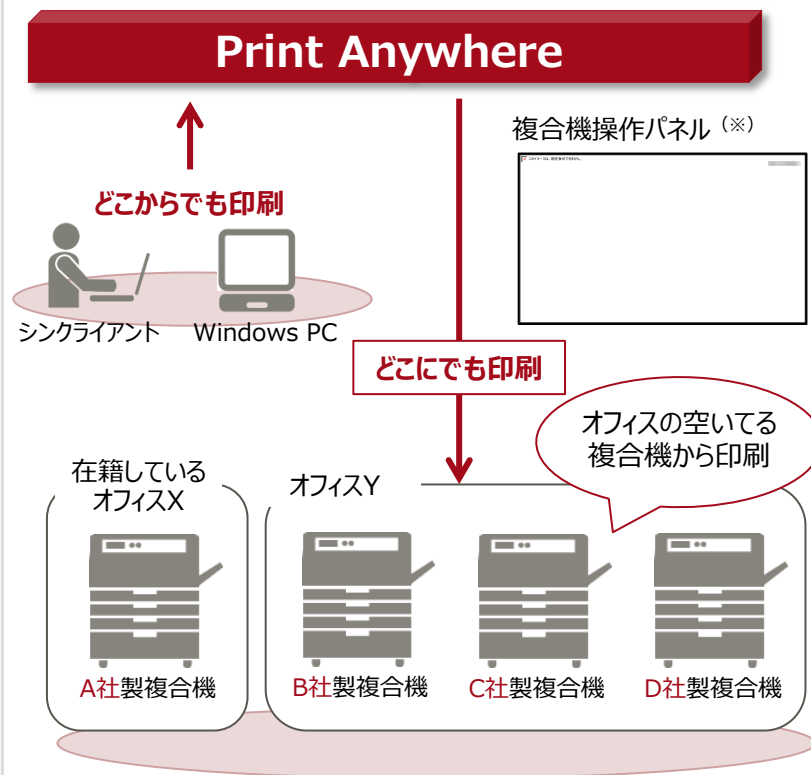


- 複合機が混んでいたり故障すると、すぐに印刷できない (他の複合機に印刷するにはドライバのセットアップが必要)



Print Anywhereの場合

- 複合機メーカー／機種を問わず、どこでも印刷できる



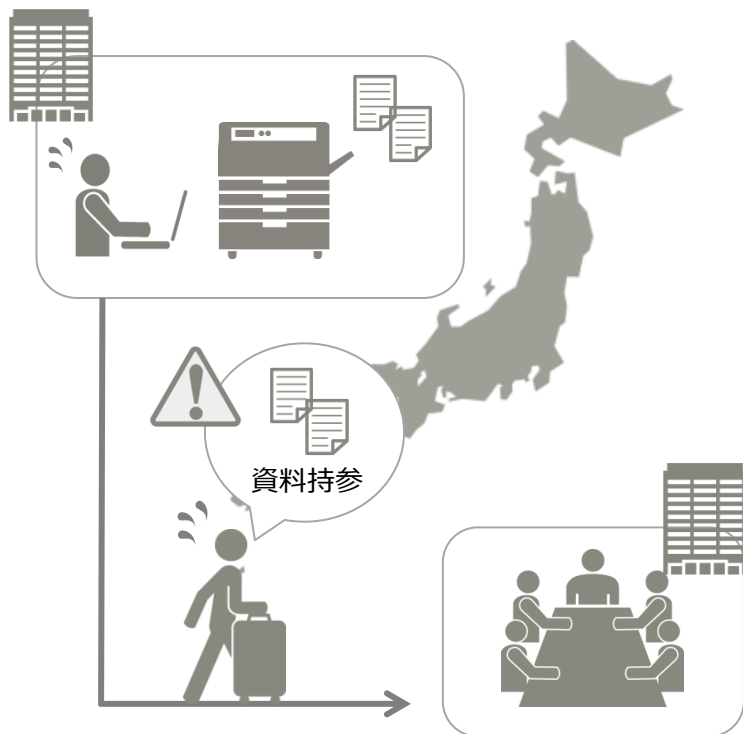
(※) 複合機の機種によって、各種メーカーに追加でオプション機能を手配いただく場合がございます。

特長2：情報漏えいを抑止するセキュアな印刷

必要なときに必要な場所で必要な分だけ印刷 資料の持ち運びゼロにより、移動中の紙媒体紛失リスクを低減

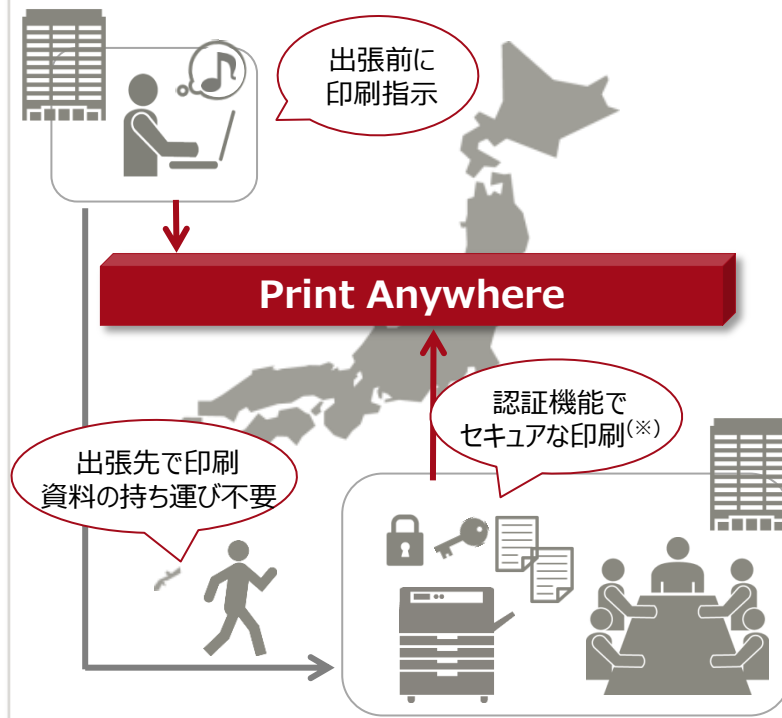
一般的なオフィスの場合

- 出張先で紙媒体の資料が必要な場合は、印刷して持ち運ぶため、紙媒体の紛失リスクがある



Print Anywhereの場合

- 出張前に印刷指示を行い、出張先の複合機で印刷するため、紙を持ち運ばず、移動中の紙資料の紛失リスクをなくすことができる



(※)認証機能のある複合機が必要です。

複合機のメーカーが混在した環境でも、印刷ログを一元管理 印刷ログで印刷状況を分析し、コストを削減

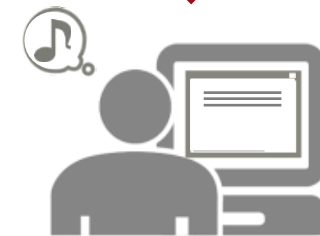
一般的なオフィスの場合

- 複合機のログを集計することで複合機の使用状況を把握できるが、メーカーごとにログの形式が異なり全オフィス／全複合機にまたがった**使用状況を把握できない**



Print Anywhereの場合

- 各複合機のログを一元管理^(※)
すべての複合機の使用状況を分析でき、**複合機の最適配置が可能**

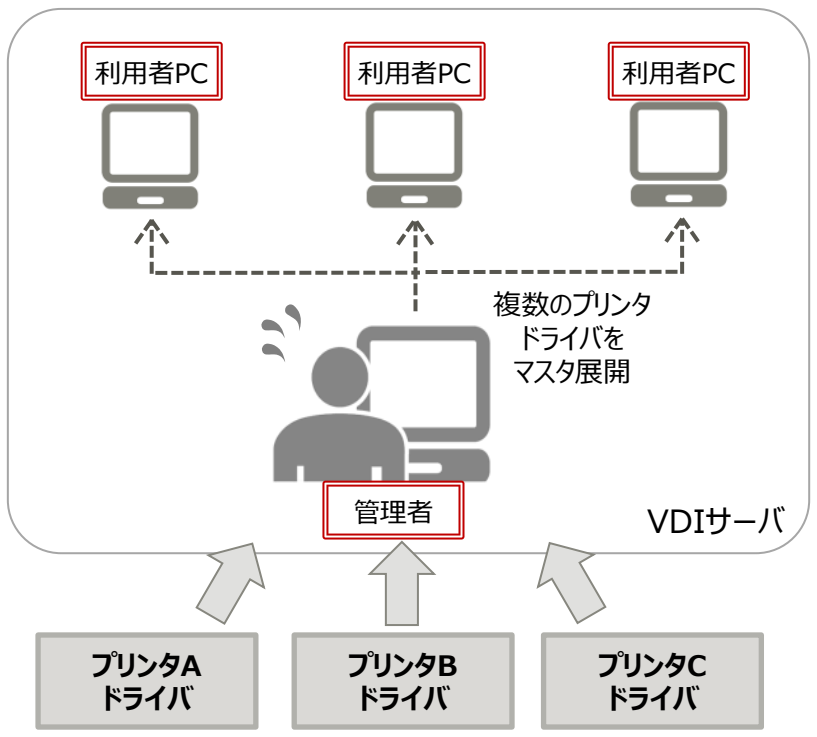


(※) 印刷ログの抽出は、問い合わせ窓口へのご依頼が必要です。

VDIと併用することで、利用者PCごとに管理していた印刷環境を仮想PC上の共通プリンタに統一でき、運用管理のさらなる効率化を実現

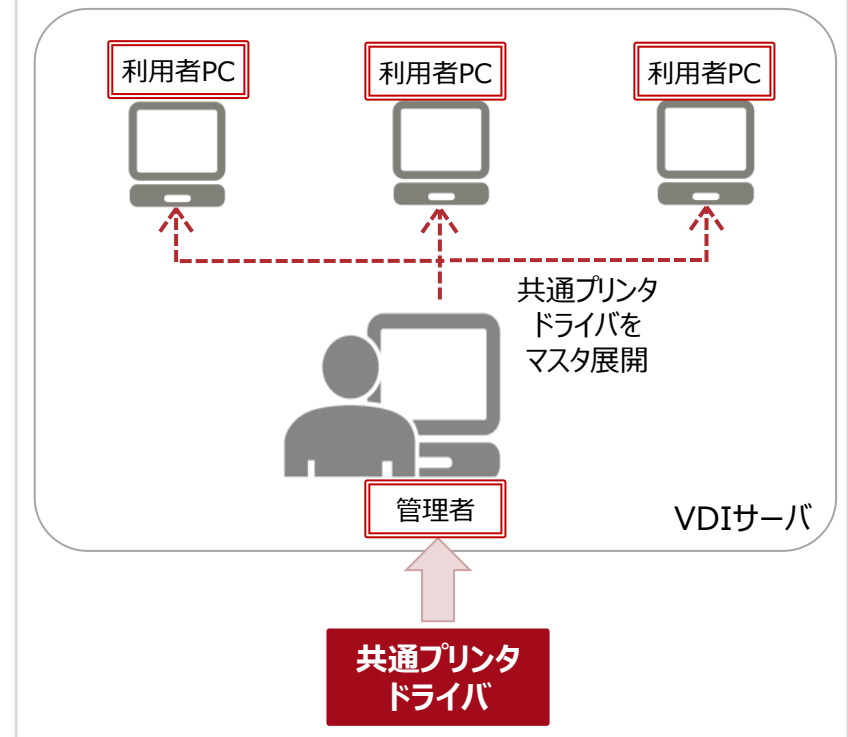
VDIを利用する場合

- 利用者が、さまざまなメーカーや機種種の複合機から印刷できるようにするため、**複数のプリンタドライバを管理する必要がある**



Print Anywhereと併用する場合

- 管理者は、Print Anywhere共通プリンタドライバを一度インストールし、**マスタ展開するだけで各PCで統一された印刷環境を実現できる**



(※) Virtual Desktop Infrastructure(仮想デスクトップ基盤)
<http://fenics.fujitsu.com/outsourcingservice/lcm/workplacelcm/virtualdesktop/lp/>

Print Anywhereの機能／利用イメージ

Print Anywhereが提供する機能

機能1: 共通プリンタドライバ

複合機のメーカー／機種に依存しないプリンタドライバを提供



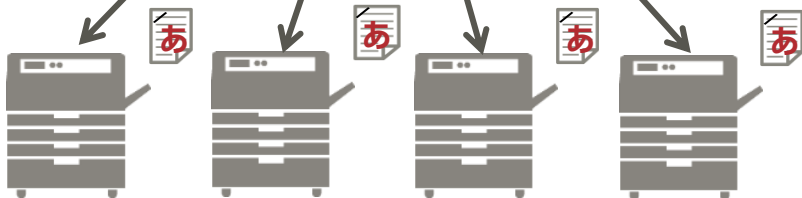
モノクロ／カラー・両面・2up・ステープル・穴空けなどの印刷属性を指定して印刷

Print Anywhere 共通プリンタドライバ

1つのプリンタドライバで
どのメーカーの複合機にも対応

Print Anywhere

どのメーカーの複合機でも印刷できる



A社製複合機
の印刷属性

B社製複合機
の印刷属性

C社製複合機
の印刷属性

D社製複合機
の印刷属性

機能2: 管理機能

複合機の登録／変更／登録解除などの一元管理が可能な管理コンソールを提供

機能3: 複合機操作画面

複合機の操作パネルで印刷ジョブを印刷したり削除したりできる操作画面を提供 (※)

(※)複合機の機種によって、各種メーカーに追加でオプション機能を手配いただく場合がございます。

機能4: 認証印刷機能

印刷依頼時にICカードの認証情報をドキュメントに設定し、その認証情報に紐付いたドキュメントのみ複合機へ送信

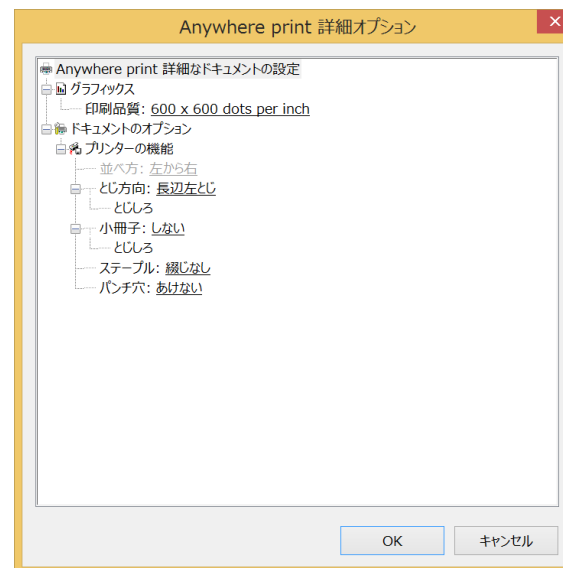
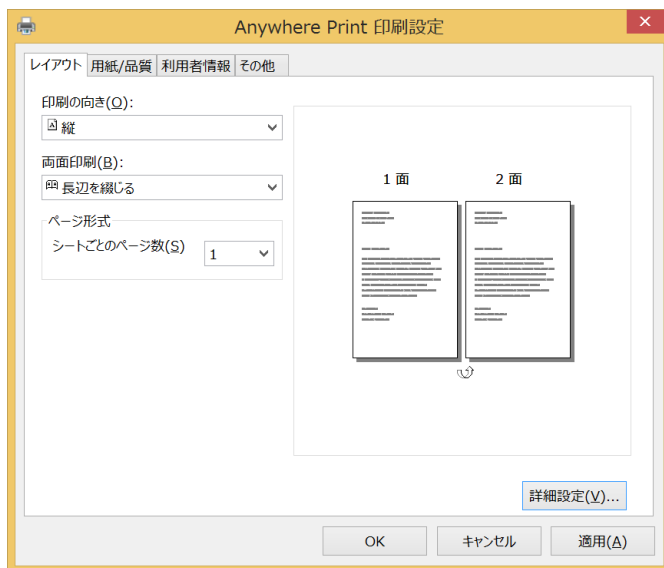
機能5: 印刷ログ

いつ、誰が、どの複合機に、何を、どのように印刷したか、印刷状況のログを記録 (※)

(※) 印刷ログの抽出は、問い合わせ窓口へのご依頼が必要です。

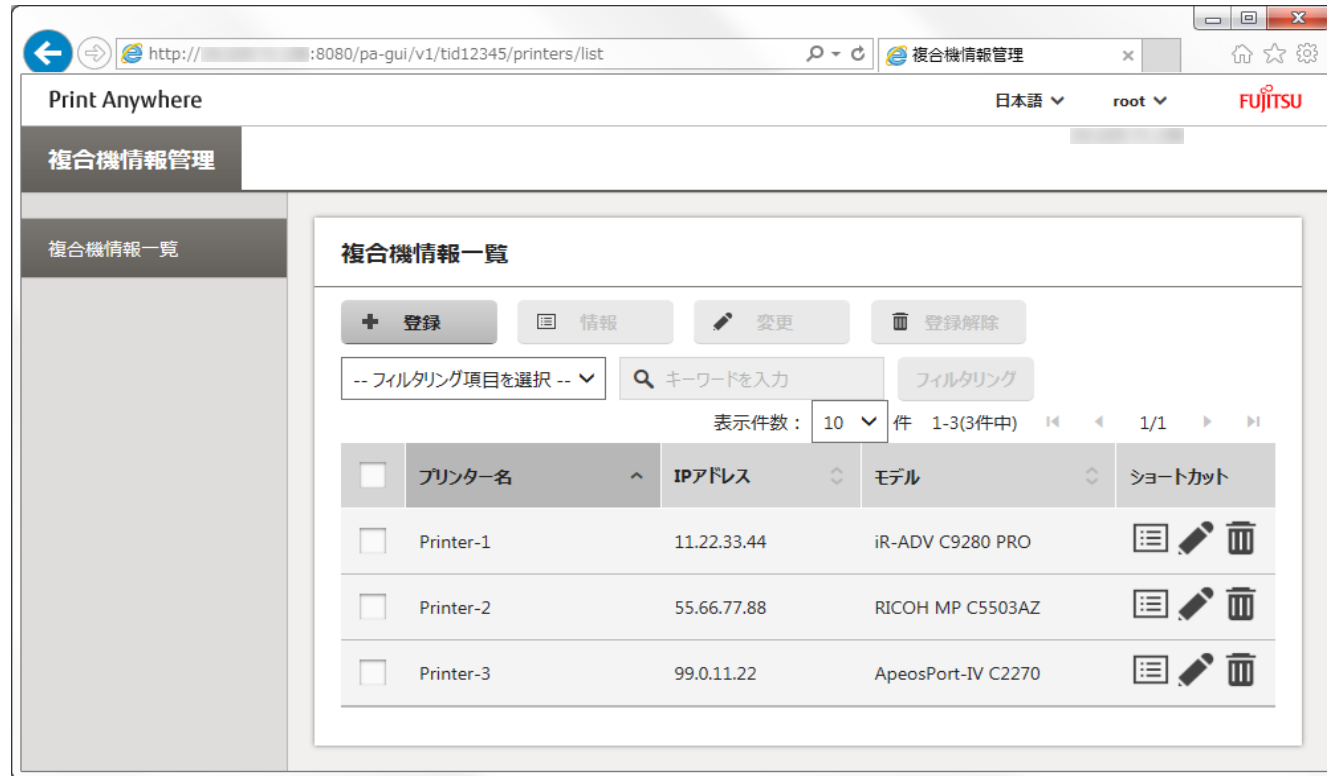
機能1：共通プリンタドライバ

複合機のメーカー／機種に依存しないプリンタドライバを提供



印刷設定項目	概要		
レイアウト	印刷の向き	縦、横	
	両面印刷	長辺を綴じる、短辺を綴じる	
	ページ形式	シートごとのページ数(1,2,4,6,9,16)	
	詳細設定	並べ方、とじ方向、小冊子、ステープル、パンチ穴	
用紙／品質	用紙／出力	原稿サイズ	A3,A4,A5,B4,B5,Legal,Letter,はがき,往復はがき,不定形サイズ
		出力用紙サイズ	原稿サイズと同じ、A3,A4,A5,B4(JIS),B5(JIS),Legal,Letter
	部数		
	トレイの選択	給紙方法 (自動選択、トレイ1,2,3,4,5、手差し)	
カラー印刷モード	モノクロ、グレースケール、カラー		
利用者情報	ユーザ名、パスワード		
その他	メッセージ出力レベル (エラーのみ表示、エラーと警告を表示、すべての通知を表示)		

複合機の登録・変更・登録解除などの一元管理が可能な管理コンソールを提供



項目	内容
機能ボタン	複合機情報の登録／情報表示／変更／登録解除を行います
フィルタリング	入力されたキーワードに部分一致する項目でフィルタリングされた複合機情報の一覧情報を表示します
表示項目	複合機のプリンタ名、IPアドレス、モデルを表示します

複合機の操作パネルで印刷ジョブを印刷したり 削除したりできる操作画面を提供（※）

Print Anywhere 👤

印刷ジョブを選択して【印刷開始】ボタンを押してください。

文書名	日付時刻	頁部数	
月報.txt	2016/08/12 15:58:33	4 1部	👤
Microsoft Word - 操作ガイド.docx	2016/08/12 15:57:13	12 1部	👤
Microsoft Word - 議事録.docx	2016/08/12 15:55:57	3 1部	👤
QA一覧.xlsx	2016/08/12 15:54:55	2 1部	👤
週報.txt	2016/08/12 15:51:06	6 1部	👤
日報.txt	2016/08/12 15:50:10	1 3部	👤

更新

全選択

全解除

設定確認

削除

印刷開始

↑

1/2

↓

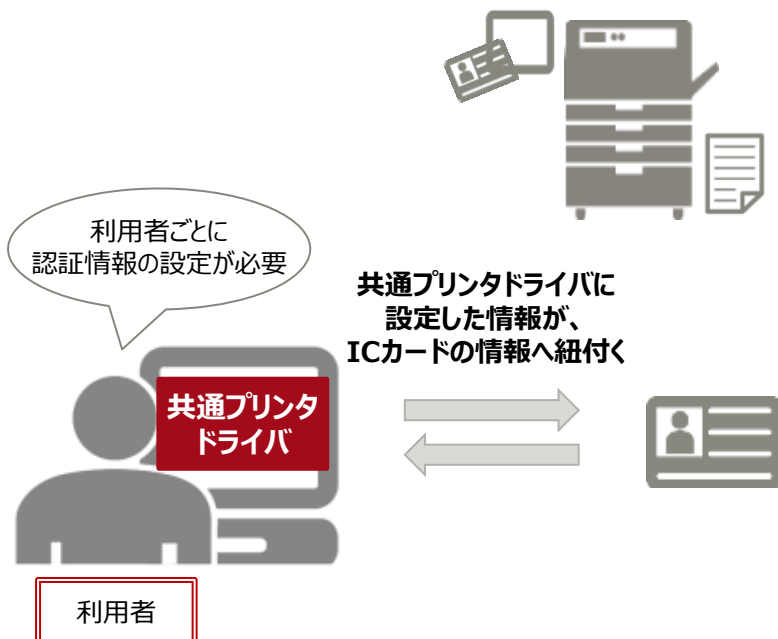
項目	内容
機能ボタン	印刷ジョブ一覧の更新、選択されたジョブの印刷設定表示／削除／印刷を行います
選択ボタン	印刷ジョブ一覧のジョブの全選択／選択解除を行います
表示項目	印刷ジョブの文書名／ページ数／部数／印刷依頼した日付時刻を表示します

（※）複合機の機種によって、各種メーカーに追加でオプション機能を手配いただく場合がございます。

印刷依頼時にICカードの認証情報をドキュメントに設定し、その認証情報に紐付いたドキュメントのみ複合機へ送信

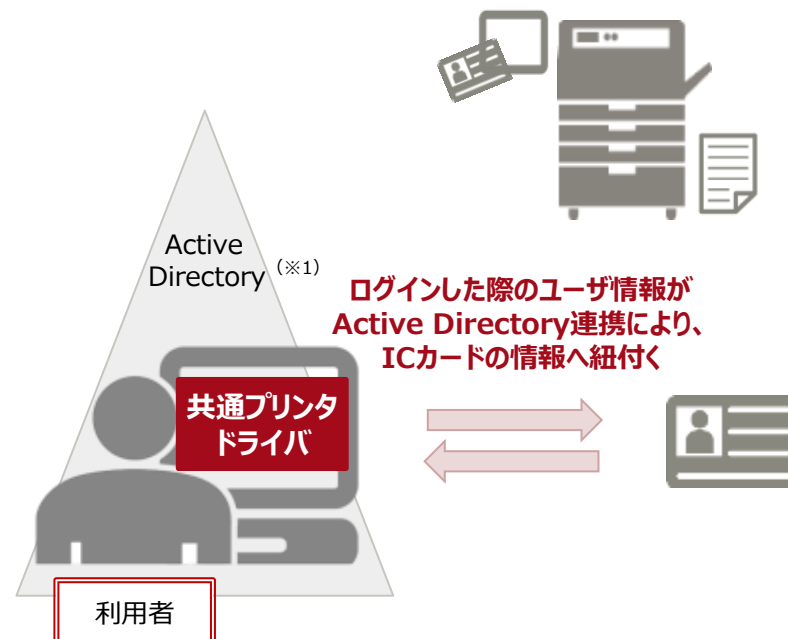
Print Anywhereを利用する場合

共通プリンタドライバにICカードの認証情報を個人設定



よりセキュアに利用したい場合

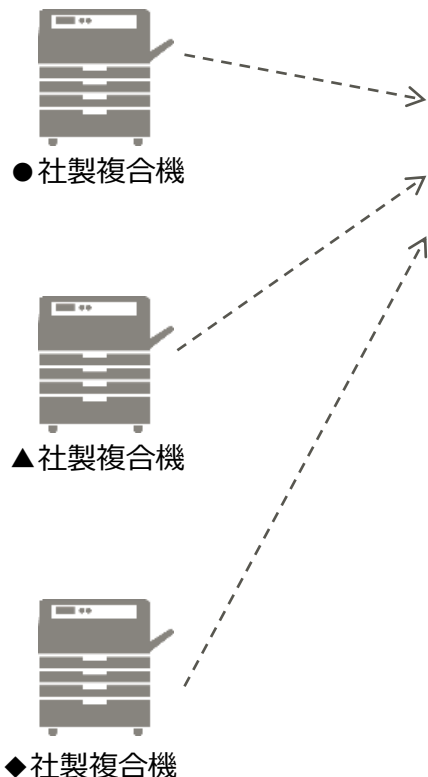
利用者PCのログイン情報とICカードの認証情報を照合^(※2)し、第三者による共通プリンタドライバの不正利用の防止を実現



(※1) Active Directoryとは、Windowsの統合認証基盤のことをさし、各種認証の一元化が可能

(※2) お客様システムにActive Directoryの環境がない場合は、システム内にご用意いただく必要があります。

いつ、誰が、どの複合機に、何を、どのように印刷したか 印刷状況のログを記録（※）



依頼日時	所有者	文書名	ページ数	部数	製造元	プリンタ名	IPアドレス	
2016/8/25 18:00	FJ11111111	Microsoft PowerPoint - Print Anywhere	20	1	CANON	iR-ADV C5255	xxx.xxx.xxx.xxx	...
2016/8/25 18:00	FJ33333333	お客様別売上一覧表.xlsx	30	1	FUJI XEROX	ApeosPort-V C5575	xxx.xxx.xxx.xxx	...
2016/8/25 18:01	FJ55555555	QA一覧.xlsx	10	1	KONICA MINOLTA	bizhub C554e	xxx.xxx.xxx.xxx	...
2016/8/25 18:01	FJ77777777	Microsoft Word - テーマ レポート.docx	20	1	RICHO	MP C5503AZ SP	xxx.xxx.xxx.xxx	...
								...

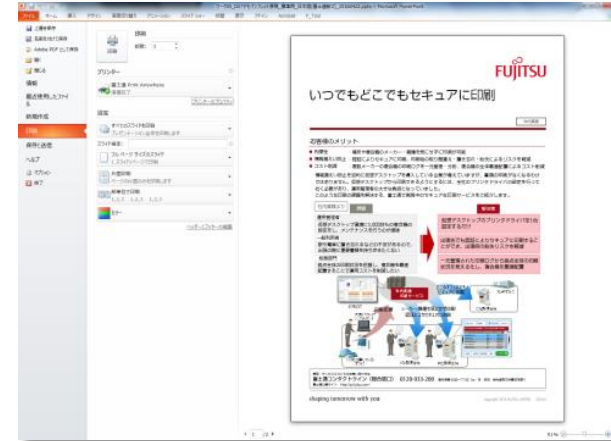
《確認可能なログ情報》

- ・依頼日時
- ・所有者
- ・文書名
- ・ページ数
- ・印刷属性
(部数、用紙サイズ、両面印刷設定、カラー設定など)
- ・出力先の複合機の情報
(製造元、プリンター名、IPアドレス、ポート番号など)

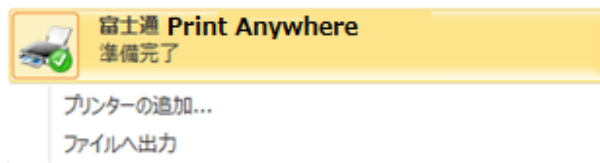
(※) 印刷ログの抽出は、問い合わせ窓口へのご依頼が必要です。

サービスの利用イメージ ～印刷指示～

① 日常的に使用しているWindows PCや仮想デスクトップから印刷する資料の「印刷メニュー」を表示

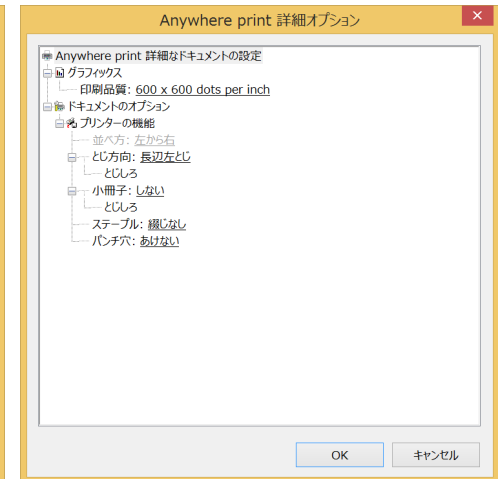


② 出力先のプリンターとして「Print Anywhere」を選択し、出力時の形式（レイアウトやとじしろなど）を設定し、印刷を指示



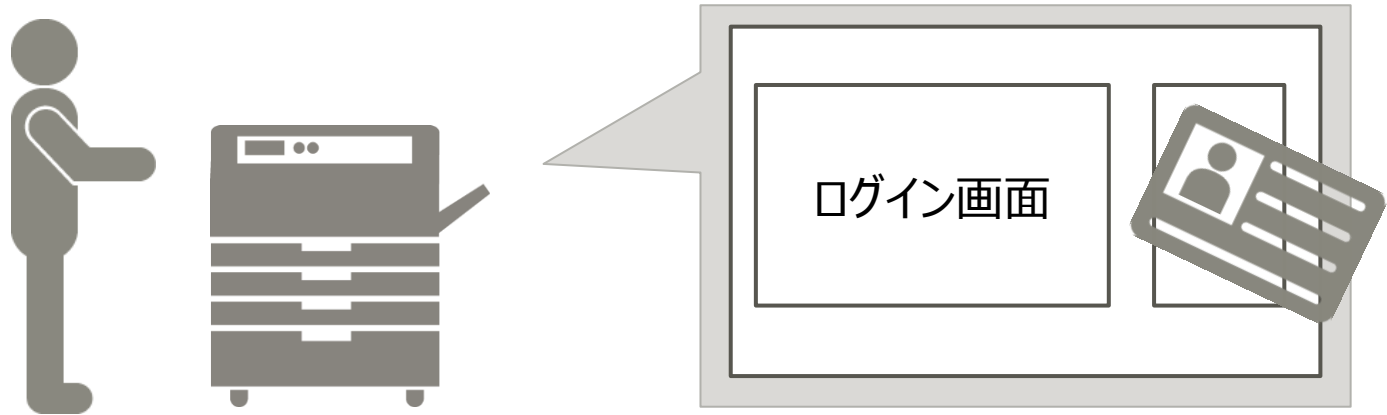
★Point★

- ・使用する全ての複合機を登録する必要がなく出力先は「Print Anywhere」のみを選択
- ・出力先の複合機メーカー／機種を意識せずに印刷指示が可能



サービスの利用イメージ ～ドキュメントの出力～

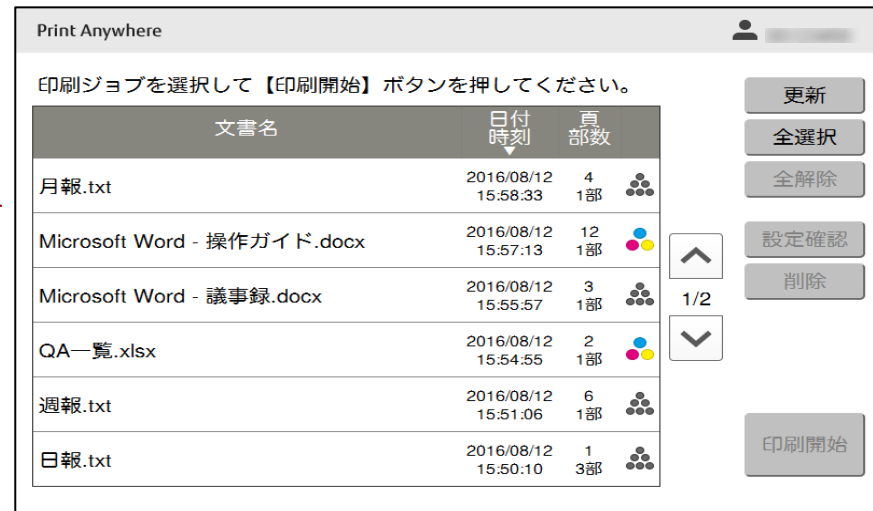
③ オフィスや複合機メーカー／機種を問わず、最寄りの複合機にて自分のICカードを使用し、認証／ログイン



④ 印刷指示を出していたドキュメントが一覧表示されるため、出力するドキュメントを選択し、出力を指示



★Point★

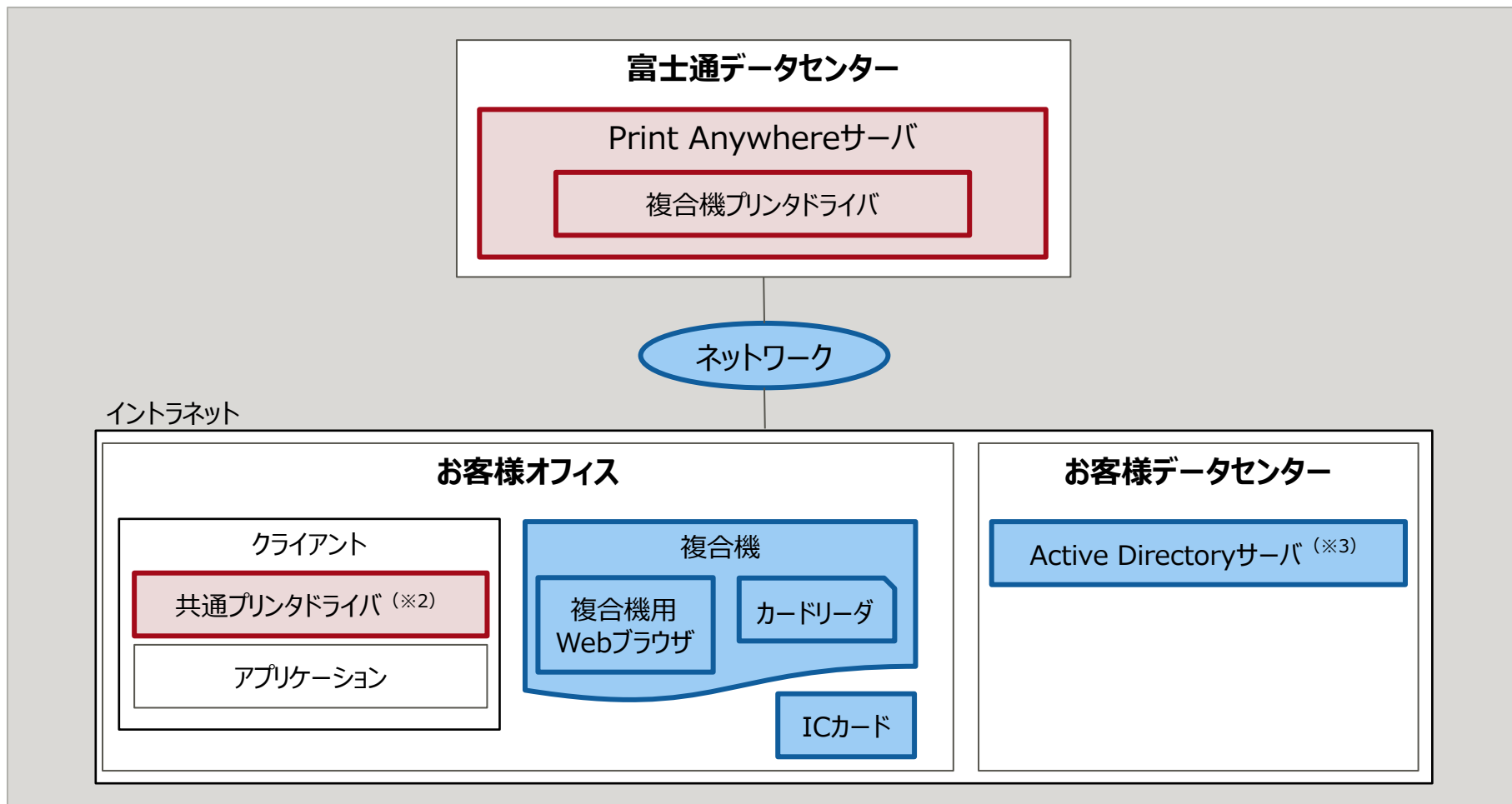
・自分が印刷指示をした資料のみ表示されるため、他人に印刷される心配なし



サービスのご提供範囲と価格

■ システム構成図

-  : Print Anywhereサービス提供範囲
-  : お客様にご準備いただく範囲 (※1)



- (※1) 富士通でもご提供可能な作業があります。詳細は営業にお問い合わせください。
- (※2) Print Anywhere共通プリンタドライバのインストールは、お客様の作業となります。
- (※3) Active Directoryと連携させた認証機能をご利用の場合のみ、構築が必要です。

■ お客様の準備範囲／サービス提供範囲

項目		お客様にて、 準備いただく範囲(※1)	本サービス ご提供範囲
Print Anywhereサーバ	複合機のプリンタドライバのインストール		○
ネットワーク	FENICSネットワークサービスの用意	○	
	お客様側ルータ設定	○	
Active Directory (※2)	構築	○	
複合機	複合機、および複合機の必要オプションの手配	○	
ICカード	ICカードの調達	○	
	認証情報の決定	○	
クライアント	共通プリンタドライバのインストール／構築	○	

(※1) 富士通でもご提供可能な作業があります。詳細は営業にお問い合わせください。

(※2) Active Directoryと連携させた認証機能をご利用の場合のみ、構築が必要です。

項目		内容	備考
サービス仕様	最大利用者数	契約ユーザ数	利用者（ユーザID）全員分の契約が必要
	利用可能台数	10台（標準）	オプションで追加可能（10台単位）
	提供スプール容量	10GB（標準）	オプションで追加可能（10GB単位）
	サポート方法	メールでのサポート	お客様管理者が対象 オプションで電話でのサポート可能
	サポート時間	平日 9時～17時	
動作環境	クライアント	Windows 7/8.1/10	Android, iOS, Linux, ゼロクライアントなどは利用不可
	対象VDI環境	VMware® Horizonなど（※1）	
	複合機の対象機種	後述する「複合機の対象機種」を参照	プリンタ専用機は対応不可
	複合機の利用条件	①Webブラウザが利用できること ②ICカードリーダ搭載機であること ③ユーザごとにICカードが配布され、 認証印刷環境があること	
ネットワーク	必要回線速度	拠点の回線速度は、10Mbps以上が理想	印刷依頼・出力のレスポンスに影響

（※1）対象VDI環境の詳細につきましては、営業にお問い合わせください。

メニュー内容とご提供価格

基本サービス ※全て手配必須

項番	型名	品名	商品内容	金額	備考
(1)-1	SVUB-PA00	Print Anywhere 初期導入 テナント設定(一括払)	お客様環境を構築するサービス	110,000円	
(1)-2	SVUB-PA01	Print Anywhere 基本サービス (月額払)	「共通プリンタドライバ」「管理機能」「運用 サポート(メール対応)」などを提供 <複合機10台、ストレージ10GB>	80,000円	
(1)-3	SVUB-PA02	Print Anywhere 利用者 ライセンス(月額払)	利用者ライセンスを提供 <20 ID>	10,000円	

オプションサービス

項番	型名	品名	商品内容	金額	備考
(2)-1	SVUB-PA03	Print Anywhere 複合機追加 オプション(月額払)	複合機を10台単位で追加 <10台>	50,000円	手配条件：「(1)基本サービス」 を導入済みまたは同時手配の こと
(2)-2	SVUB-PA04	Print Anywhere スプール容量 追加オプション(月額払)	印刷待ちとするドキュメントの容量を10GB 単位で追加	5,000円	
(2)-3	SVUB-PA05	Print Anywhere サポートサービス (月額払)	基本サービスに含まれるメールでの問い合わ せ受け付けに加え、電話での問い合わせを 受け付けるサービス (月曜～金曜 9時～17時 <日本時間>)	個別見積	
(2)-4	SVUB-PA06	Print Anywhere 導入支援 サービス(一括払)	Print Anywhere 基本サービスの導入 教育を提供	個別見積	

■ 20IDの場合の価格例

※複合機10台、ストレージ10GBでの利用前提

	型名	メニュー	価格	合計
初期費用	SVUB-PA00	Print Anywhere 初期導入テナント設定（一括払）	110,000円	110,000円
月額費用	SVUB-PA01	Print Anywhere 基本サービス（月額払）	80,000円	90,000円
	SVUB-PA02	Print Anywhere 利用者ライセンス（月額払）	10,000円	

■ 300IDの場合の価格例

※複合機10台、ストレージ10GBでの利用前提

	型名	メニュー	価格	合計
初期費用	SVUB-PA00	Print Anywhere 初期導入テナント設定（一括払）	110,000円	110,000円
月額費用	SVUB-PA01	Print Anywhere 基本サービス（月額払）	80,000円	230,000円
	SVUB-PA02	Print Anywhere 利用者ライセンス（月額払）	150,000円	

複合機に対応機種

2017年8月現在

※今後、対応するメーカーや機種を拡充していきます。

複合機の対応機種 (1/2)

■ 富士ゼロックス

種類	商品名
カラー複合機	ApeosPort-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271 ApeosPort-V C7785/C7780/C7776/C7775/C6685/C6680/C6676/C6675 ApeosPort-V C5585/C5580/C5576/C5575/C4476/C4475/C3376/C3375/C3320/C2276/C2275 ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580/C5575/C5570/C4475/C4470/C3375/C3370/C2275/C2270
モノクロ複合機	ApeosPort-V 7080/6080/5080/4070/4020/3070 ApeosPort-IV 7080/6080/5080/4070/3070

注：対応機種名称の末尾に「LUI」、「PFS」、「PFS-PC」、「G4」などがある場合は、末尾を省略しています。
たとえば「ApeosPort-V C7785 LUI」は「ApeosPort-V C7785」で記載されています。

■ キヤノン

種類	商品名
カラー複合機	iR-ADV C9280 PRO/C9270 PRO/C7580/C7570/C7565/C7270/C7260/C7065/C7055 iR-ADV C5560/C5550/C5540/C5535/C5255/C5250/C5240/C5235/C5051/C5045/C5035/C5030 iR-ADV C3530/C3520/C3330/C3320/C2230/C2220/C2218 iR-ADV C355/C350
モノクロ複合機	iR-ADV 8595/8585/8505/8295 PRO/8285 PRO/8205 PRO iR-ADV 6575/6565/6560/6275/6265/6255/6075/6065/6055/4545/4535/4525

注：対応機種名称の末尾に「F」がある場合は、末尾を省略しています。
たとえば「iR-ADV C5560F」は「iR-ADV C5560」で記載されています。

複合機に対応機種 (2/2)

■ リコー

種類	商品名
カラー複合機	RICOH MP C8003/C8002/C6503/C6502/C6004/C6003Z/C6003 RICOH MP C5504/C5503AZ/C5503Z/C5503/C4504/C4503AZ/C4503Z/C4503 RICOH MP C3504/C3503Z/C3503/C3004/C3003Z/C3003/C2504/C2503Z/C2503 imagic MP C5002/C4001/C3302
モノクロ複合機	RICOH MP 9003/7503/6503/6055/6054/5055/5054Z/5054/4055/4054/3555/3554Z/3554 RICOH MP 2555/2554 imagic MP 9002/7502/6002/5002

注：対応機種名称の末尾に「SP」、「SPF」などがある場合は、末尾を省略しています。
たとえば「C5503AZ SP」「C5503Z SPF」はそれぞれ「C5503AZ」「C5503Z」で記載されています。

■ コニカミノルタ

種類	商品名
カラー複合機	bizhub C754e/C658/C654e/C558/C554e/C458/C454e/C368/C364e/C308/C284e/C258/C224e
モノクロ複合機	bizhub 758/754e/654e/558/554e/458/454e/368/364e/308/284e/224e

留意事項

■ ネットワーク

- ✓お客様イントラネット環境とFUJITSU Cloud Service K5を結ぶWANは、10Mbps以上の回線速度が必要です。
- ✓接続可能な回線サービスは、FENICSネットワークサービスです。
FENICSネットワークサービスとのご契約は、お客様にて行っていただきます。

■ 複合機


- ✓Webブラウザが組み込まれている複合機のみ、対応しています。
- ✓複合機のICカード認証装置は標準装備ではないため、お客様が複合機メーカーに必要なオプションを追加手配していただきます。
必要なオプションについては、各複合機メーカーにご確認ください。

■ ICカード

- ✓利用者1名につき、1枚のICカードが必要です。
ICカードを未導入の場合は、お客様にICカードを調達していただきます。
- ✓ご利用可能な主なICカードの種類は、TypeA/MIFARE（マイフェア）、TypeB、Felica（フェリカ）方式です。
複合機によって対応しているICカードの種類が異なりますので、対応するICカードの種類につきましては、各複合機メーカーにご確認ください。

■ サービス

- ✓印刷ログの抽出は、問い合わせ窓口へのご依頼が必要です。



FUJITSU

shaping tomorrow with you